

ひとりを守る みんなを守る
BIKEN

2026年1月21日

日本医療研究開発機構（AMED）「ワクチン・新規モダリティ研究開発事業（一般公募）」
採択に関するお知らせ
—「新型コロナウイルス感染症に対する経鼻投与型弱毒生ワクチンの研究開発」—

一般財団法人阪大微生物病研究会（以下「BIKEN 財団」、本部：大阪府吹田市、理事長：米田 悅啓）は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）先進的研究開発戦略センター（SCARDA）が実施する「ワクチン・新規モダリティ研究開発事業（一般公募）」において、BIKEN 財団の研究開発課題「新型コロナウイルス感染症に対する経鼻投与型弱毒生ワクチンの研究開発」が採択されたことをお知らせいたします。

本事業は、国が定める重点感染症等に対し、感染症有事にいち早く、安全で有効な、国際的に貢献できるワクチンを国内外に届けることを目標として、平時から研究開発を戦略的に支援するものです。

本研究開発課題の「新型コロナウイルス感染症に対する経鼻投与型弱毒生ワクチンの研究開発」では、粘膜免疫による感染防御効果、長期免疫持続性、広域性などを有し、感染症有事においても迅速な供給が可能であるワクチンの創製を目指します。

BIKEN 財団は、AMED の支援のもと、本研究開発課題を着実に推進し、将来の感染症有事に備えたワクチン開発力の強化に取り組んでまいります。

以上

◆お問合せ先

一般財団法人阪大微生物病研究会 広報課

TEL : 06-6877-4802

◆一般財団法人阪大微生物病研究会について

BIKEN 財団は、ワクチンの研究・開発と供給を担う、バイオ・スペシャリティー・ファーマです。1934 年の設立以来、社会の要請に応え、数多くの日本初となるワクチンの開発、生産、供給を行うとともに、先進的な臨床検査サービスを提供し、公衆衛生に貢献してまいりました。

BIKEN 財団はこれからも「優れたワクチンを通じて、世界中の人々の大切な命を守る。」というミッションの下、病の不安から解放された、すこやかな社会をめざし、高度なサイエンスと独自のバイオ技術の進歩を追求し続けます。 <https://www.biken.or.jp/>